

## 下部消化管内視鏡（大腸カメラ）検査を受けられる方へ

### 【検査内容】

近年、下部消化管（大腸）内視鏡検査の普及により大腸ポリープ・大腸癌・炎症性腸疾患などの発見が可能となっております。

今回の検査では、直腸を含めた大腸全体を内視鏡で観察します。所見によっては、組織を一部採取する場合があります。検査自体は通常10～20分程度で終了しますが、検査前に鎮痛剤や鎮静剤の静脈注射を行うことがあります。この場合、検査終了後は1～2時間休んでからお帰り頂きます。検査後の予定等はできる限りお控えください。

### 【注意点】

- ・検査後、鎮静剤の影響による、ねむけ・フラフラ感・健忘などが現れることがあります。ベッドから立ち上がる際や歩行時に転倒する恐れがありますので、十分ご注意下さい。また、階段は使わずに必ずエレベーターをご利用下さい。
- ・検査当日は車・バイク・自転車などでの来院は、お控え下さい。
- ・ご高齢の方は、できるだけ付き添いの方をお願いします。
- ・薬剤のアレルギー・喘息・緑内障・前立腺肥大などのある方および抗凝固薬、抗血小板薬（血液をサラサラにする薬など）を服用している方は事前にお申し出下さい。
- ・検査中は、通常強い苦痛はありませんが、空気を入れながら観察するので腹痛やお腹の張りを認めることがあります。

### 【偶発症】

極めて稀に、前処置の薬剤によるアレルギーやショック、内視鏡や処置具による出血や穿孔などの合併症を生じる事があります。検査中の痛み、検査後に強い腹痛や吐血・下血が出現した場合は、速やかにお申し出下さい。

その場合には入院や緊急手術が必要になる事もありますので、ご了承下さい。

説明医師 \_\_\_\_\_

## 下部消化管内視鏡（大腸カメラ）検査承諾書

今回、下部消化管内視鏡（大腸カメラ）検査にあたり、検査内容・注意点・偶発（合併）症について十分な説明を受け、了解しましたので検査の実施を承諾いたします。

相模原中央病院 病院長殿 年 月 日

患者氏名（自署） \_\_\_\_\_

または代筆者署名（続柄） \_\_\_\_\_

※自署できない者は代筆者が署名し、代筆者氏名及び患者との続柄を記載

※ 何かご不明な点がございましたらご連絡下さい。

相模原中央病院 Tel 042-754-2211 内線2116